

朝明中学校通信 第 18 号	<h1>和 学 鍛</h1>	令和 4 年 2 月 1 日 発行：朝明中学校長
---------------------------------	----------------	-----------------------------

受験シーズンが到来しました。3年生は、私立高校の受験がほぼ一段落し、いよいよ県立高校の前期選抜が始まります。しかし、新型コロナウイルス感染症の猛威は、ここに来て、とどまるところを知りません。体調管理の面でも心配は尽きませんが、それぞれの進路に向けて、これまでの積み上げが実るよう願っています。



R3 学校教育診断結果について

昨年の12月に実施いたしました学校教育診断にご協力いただきありがとうございました。集計結果（後日、本校ホームページ掲載）については、本校のコミュニティスクール運営委員会にも諮り、全職員で共有するとともに、より良い学校づくりに向けての改善活動につなげて参ります。

診断の回答は、これまでと同様に「できたと判断できること〔4〕・〔3〕」と「できなかったと判断できること〔2〕・〔1〕」を明確にするため、4段階評価を採用しています。その結果、4段階の中間値〔2.5〕以上のものについては「概ね良好」と判断します。

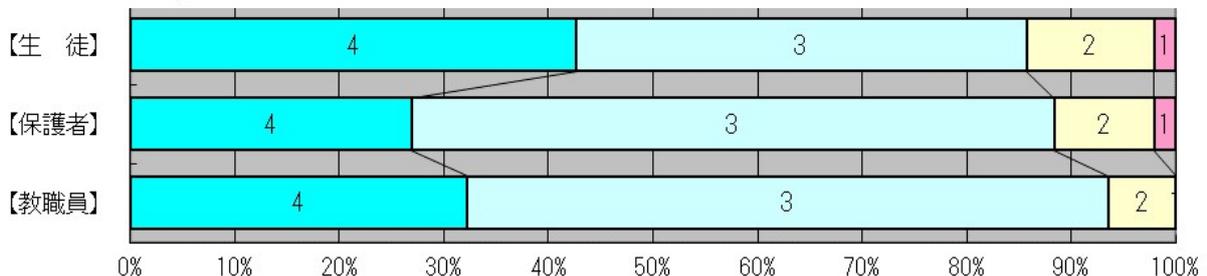
診断結果を考察すると、どの評価項目も、生徒、保護者、教職員とも「概ね良好」以上であり、昨年の値から大きな変化はありませんでした。

その中でも、今回は特に、「(7)適切な評価」について掘り下げてみます。

質問項目は以下のとおりです。

(7)適切な評価

【生徒】	先生たちは、学習の評価を適切にしてくれている。
【保護者】	学校は、学習におけるお子さんの能力や努力、学力を適切に評価してくれている。
【教職員】	学習における生徒の能力や努力、学力を適切に評価している。



それぞれのポイントは、昨年度比、教職員+0.2ポイント、生徒-0.1ポイント、保護者-0.1ポイントとなっています。本年度から学習指導要領の改訂により3観点による評価項目が変わったため、評価を受け止める立場の生徒と保護者の方からは、戸惑いがあったことが考えられます。しかし、教職員は、新しい評価について研修を深めたため、この評価結果に結びついたと分析しています。今後も生徒本人はもちろん、保護者の方にも、評価の方法や根拠について、しっかりと説明をしていく必要があります。また、評価の結果をその後の学習や生き方につなげていかななくてはなりません。

保護者の皆様からいただいた記述回答の主なものを以下に挙げておきます。

〔補充学習について〕

- ・補充学習はとても大事だと思います。「授業の内容をふり返られるからいい」と本人も言っているので、少しの時間でも学習する時間はこれからも続けて欲しいです。
- ・家で何回言っても学習をしないので、又、パソコン等の誘惑に弱い子ですので、学校でしっかり学習物を出していただくと安心します。親の自分の力が至らず先生方には御苦勞をおかけしますがよろしく願いいたします。続けていけば学力向上につながっていくと思います。
- ・リモート学習の期間の遅れが心配でしたので補充学習をしていただけて助かります。
- ・わからないことをその日に解決できるという面ではいい取り組みだと思う。
- ・自分からコツコツと頑張れるようにサポートしたいので、学校からも声かけしていただけるとありがたいです。
- ・このまま継続していただきますようお願いいたします。

〔朝明中をよりよくするために〕

- ・授業で分からない箇所があった場合、放課後等に質問、教えてもらえる時間があれば尚良い。部活動や先生方もコロナ対策等で忙しいから難しいかもしれないが学力をさらに向上させる工夫をしていただけたら尚良いと思います。
- ・せっかく怒っていただいたのによく「なんで怒られたかわからなかった」と言っている時があります。
- ・部活動の時間をもっと増やしてほしいです。今までと比べるとなさすぎるかなと…。
- ・定期テスト期間は定期テストの勉強をさせた方が身につくと思います。テスト範囲外の宿題、課題が多すぎてテスト勉強が後づけになりすぎていると思いました。
- ・コロナ禍ではありますが、登校できない期間や学校行事準備等もありお忙しいのだろうとは存じますが、3年生で一学期の懇談会を希望者のみとされていたのを知らず申し込めなかった方もいたと聞き、やはり大切な時期ですので都合していただきたかったと思いました。
- ・大切な時期なので子どもと先生の関係ももっと良くなるといいなと思いますし、授業内容の工夫もお願いします。
- ・自転車のマナー（登下校）が悪い。
- ・小テストの回数を増やしたり、学習の意欲が上がるか分からないが危機感をもてるよう声掛けをしてほしい。

などのご意見を多数いただきました。

これらの貴重なご意見をもとに、家庭での学習習慣の定着に向けた取組、補充学習の充実、指導方法の見直し、進路指導の充実等、現在の取組を再度検証して改善につなげていきます。

☞ 「学校診断結果」の詳細については、2月末掲載予定の朝明中ホームページをご覧ください。